

# 災害から自分たちの命と暮らしを守る 三沢市避難所運営マニュアル（概要版）

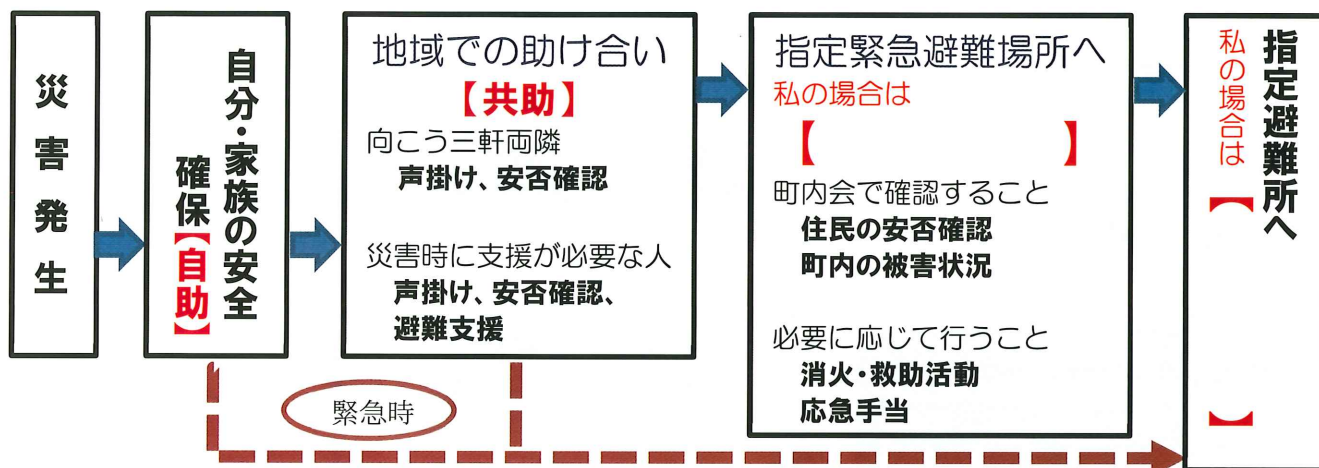
## 1 多様な人々の視点を活かした避難所運営

- 【目的】避難所は、避難者の命と暮らしを守る場です。  
運営は、避難所に集まる多様な人々が協働して行います。
- (1) 住民の自治による自主運営体を組織しましょう。
  - (2) 避難所での作業はみんなで協働して行いましょう。



## 2 災害発生直後の避難行動は？

ご自宅が被災されたとき、どこに避難するのかを確認しておきましょう。



## 3 避難所運営の流れ（時系列チェック）

避難所が開設されたら、様々な役割をみんなで分担しましょう。下記は役割の一例です。

発災～24 時間	24 時間～72 時間	72 時間～
収容直後の混乱期	避難者の多い時期	避難者の減る時期
<input type="checkbox"/> 運営本部の立上げ <input type="checkbox"/> 避難スペースの確保 <input type="checkbox"/> 避難者数の把握 <input type="checkbox"/> トイレの確保 <input type="checkbox"/> けが人への対応 <input type="checkbox"/> 要援護者への対応 <input type="checkbox"/> 備蓄物資の活用等	<input type="checkbox"/> 対策本部や関係機関との連絡調整、会議開催 <input type="checkbox"/> 居住・共有スペースの配置、調整 <input type="checkbox"/> 避難者名簿の作成 <input type="checkbox"/> 救護体制の確保 <input type="checkbox"/> 支援物資の調達・管理・配布 <input type="checkbox"/> 避難所ルールの周知 <input type="checkbox"/> 環境衛生の整備等	<input type="checkbox"/> 入退所者の整理 <input type="checkbox"/> 避難所の集約 <input type="checkbox"/> 閉鎖の検討や準備等

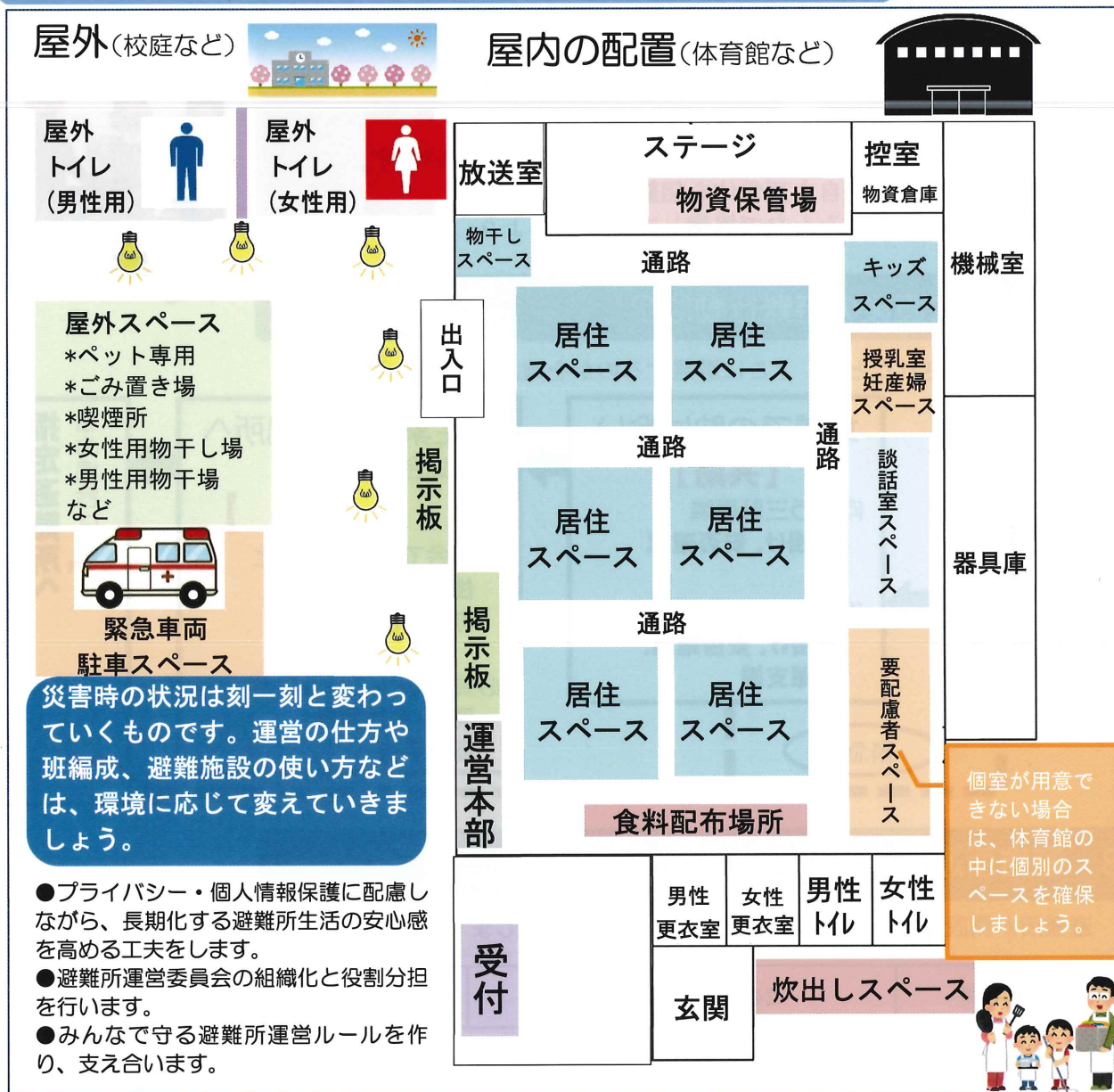


## 4 安心・安全な避難所運営

- (1) 暴力を許さない環境づくりをしましょう。
- (2) 過労や孤立を防ぎ、作業はみんなで分担しましょう。
- (3) 性別・年代に関わらず、誰もが心身の健康を保てるような体制を整えましょう。



## 5 みんなにやさしい避難所イメージ



避難所のイメージの一例です。避難してきた方全員で考え、より良い避難所を作ってください。避難所運営は、(1) 住民の自治による自主運営体を組織し、(2) 避難所での作業はみんなで協働して行うことを意識しましょう。

また、普段の生活で自宅から避難所までの経路確認、家族の安否確認方法、家庭内の備蓄準備、非常用持ち出し袋の準備、自主防災会の避難訓練への参加等、防災・減災のためにできることがあります。ご家族、自主防災会、三沢市関係機関と話し合い、防災について一緒に考えていきましょう。



三沢市避難所運営マニュアルは、今後、各避難所に配備されるほか、三沢市のウェブサイトに掲載する予定です。より詳しい内容をご覧になりたい方はご活用ください。

担当： 三沢市役所 総務部 防災管理課 内線 (252・253)